

整備事業評価書

(都道府県名：静岡県)

政策目的	事業実施地区数 ア	評価対象外地区数 イ	評価対象地区数 アーイ	成果目標の平均達成率 (%)	評価対象地区数のうち、都道府県が事業実施主体へ改善指導を必要とした地区数	地方農政局等から都道府県計画の改善指導の必要の有無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
産地競争力の強化	1	0	1	100.0%	1	有	AI選果システム等の最新機器の導入により、選果精度の向上や鮮度維持が図られたほか、家庭選果の作業時間の削減や荷役作業の効率化など、大きな事業効果が得られた。成果目標については達成された一方、反収の減少により出荷量が目標値を下回った。出荷量の実績値が目標値に達するまでの間、状況の把握を行う。	評価対象となる1地区において、成果目標を達成し、平均達成率は100.0%となっているものの、気象や病害の影響により反収が減少したことで出荷量の実績値が目標値を下回ったことから県に対して改善措置を求める。
食品流通の合理化	1	0	1	47.7%	1	有	近年の情勢変化等により取り扱い数量増加目標は未達だったが、作業時間の削減等の現場での事業効果が見られた。今後引き続き、成果目標達成に向け指導を行っていく。	評価対象となる1地区において、目標未達成となり、成果目標の平均達成率は、47.7%となった。 未達成の主な要因としては、物価の上昇等による消費量が減少した影響により取扱数量が減少したことが考えられ、目標達成に向け県に対して改善措置を求める。